新町長は服部正樹氏に

十一月十五日(火)告示による豊山町長選挙は、無投票により、服部正樹氏の当選が決まりました。

服部正樹町長は、十一月二十一日(月)、初登庁しました。

出迎えた職員約百人を前に、「町民一万五千人一人一人の幸福の実現と、町の継続的発展に向けて、全身全霊を傾けて取り組む。私の好きな言葉は、温故知新。先人が築き上げたものを大切にしながら、見直すべきは見直していく。これまでの力強い足跡と絆を礎に、未来への躍動につなげていきたい。開かれた町政を常にこころがけ、キャッチフレーズの「新しいまちづくりにチャレンジ」を意識しながら、誠心誠意、努力していきたい」と抱負を語りました。

任期は、平成二十八年十一月二十日から平成三十二年十一月十九日までの四年間です。

なお、就任にあたっての詳しい所信表明は、広報とよやま一月号に掲載予定です。

【服部正樹町長略歴】

昭和四十年、豊山町で生まれる。平成二十七年四月、豊山町議会議員初当選。福祉建設副委員長、議会広報副委員長に就任。平成二十八年十月、町長選挙出馬のため、町議会議員辞職。志水在住。趣味は釣り、ゴルフ。

鈴木幸育前町長退任

鈴木幸育前町長が十月三十一日付けで退任されました。

鈴木前町長は、昭和三十六年に豊山村役場に入庁。平成三年からは三期十二年にわたって助役を務められ、平成十五年に退任されました。

その後、平成十七年に行われた町長選挙において、第六代町長に当選。以来、十一年二か月余りにわたって町長を務められました。

この間、県営化された名古屋空港の路線拡充や利用拡大のため、PR活動や利用促進策を進めるほか、協働によるまちづくりや行財政改革などに積極的に取り組み、町の発展にご尽力されました。

町議員補欠選挙結果

町長選挙と同日告示による町議会議員補欠選挙（定数一）の結果をお知らせします。

無投票により、坪井孝仁氏の当選が決まりました。

坪井孝仁氏